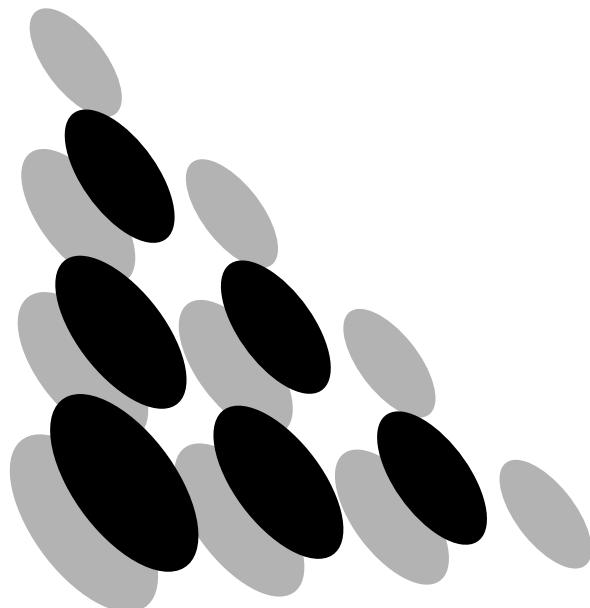


CELSIUSシリーズ

内蔵CD-R/RW ドライブユニット
(CLECD31)

取扱説明書



FUJITSU

はじめに

このたびは CELSIUS シリーズ用内蔵 CD-R/RW ドライブユニット
(CLECD31) をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書は内蔵 CD-R/RW ドライブユニット (以下、本製品) の基本的な取り扱い方を解説しています。ご使用になる前に本書をよくお読みになり、正しい取り扱いをされますようお願いいたします。

2000 年 10 月

安全にお使いいただくために

本製品をお使いの際には次の点にご注意ください。

- ・本書中の「 注意」には、本製品を安全にお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品の取り扱いおよび操作の際には、「 注意」文を良くお読み下さい。
- ・本書は本製品の使用中いつでも参照できるよう、大切に保管してください。

取り扱い上の注意

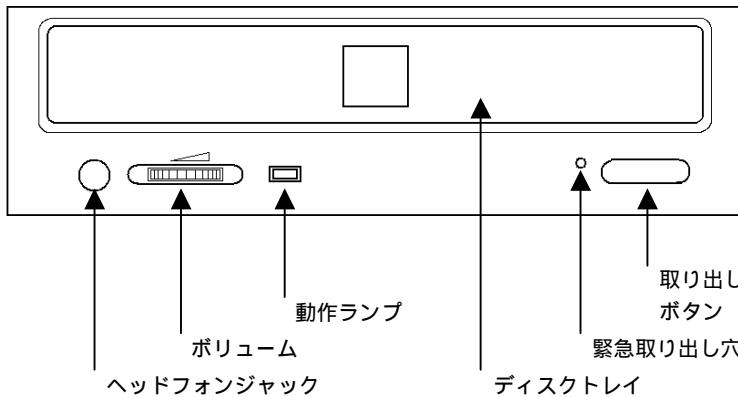
△注意 故障などを防ぐため、本製品や CD-ROM/CD-R/CD-RW を取り扱うときは、以下の点にご注意ください。

- 次の場所での使用および保管は避けてください。
 - ・発熱機具のそばや直射日光の当たる場所
 - ・極端に温度／湿度変化の激しい場所
 - ・湿気やほこりの多い場所
 - ・衝撃や振動が加わる場所
- ・内蔵 CD-R/RW ユニット
 - 湿気やほこりや浮遊物の少ないところで使用して下さい。また内部に水などの液体やクリップなどの金属類が入ると、感電や故障の原因になります。
 - 本装置を分解して内部に触れたり、金属物を入れたりしますと、感電や故障の原因になります。
 - トレイには規定の CD-ROM/CD-R/CD-RW 以外のディスクおよびディスク以外の物をセットしないでください。
 - トレイは、力を入れて引き出したり、強く押しつけたりしないでください。
 - トレイは使用前にきれいにしておいてください。清掃時は乾いたやわらかい布をご使用ください。
 - 長時間ご使用にならないときは、万一の事故を防ぐためにドライブユニットから CD-ROM/CD-R/CD-RW を取り出しておいてください。また、ほこりやゴミが入り込まないようにトレイを閉じた状態にしておいてください。
- ・CD-ROM/CD-R/CD-RW
 - ケースから取り出すときは、ケースのセンター ホルダーを押さえながら持ち上げてください。
 - 媒体の縁を持つようにして、表面に触れないように扱ってください。
 - 媒体の表面に指紋、油、ゴミなどをつけないでください。汚れた場合は、乾いたやわらかい布で媒体の内側から外側に向けて拭いて下さい。ベンジン、シンナー、水、レコードスプレー、静電気防止剤、シリコンクロスなどで拭かないでください。
 - 媒体の表面に傷をつけないように十分注意してください。
 - 熱を加えないで下さい。

- レーベル面（印刷側）にボールペンや鉛筆などで文字を書かないでください。
- レーベル面にラベルなどを貼り付けないでください。偏芯によって、異常振動が発生する場合があります。
- 屋外などの寒い場所から急に暖かい場所に移すと、表面に水滴がついて、ドライブユニットがデータを読み込めないことがあります。このときは、乾いたやわらかい布で水滴を拭いてから、自然乾燥させてください。ヘアドライヤーなどで乾燥させないでください。
- ほこり、傷、変形などを避けるため、使用しないときはケースに入れて保管してください。
- 直射日光が長時間あたるところや暖房器具などの熱があたるところなど、高温になる場所での保管は避けて下さい。

各部の名称と働き

(前面)



ヘッドフォンジャック

ヘッドフォン等を接続します。

ボリューム

アナログオーディオ出力(ヘッドフォンジャック)の音量を調節します。

動作ランプ

データの読み出し / 書き込み、音楽 CD の再生時、点灯します。

データの書き込み (Disk at once, Track at once) フォーマット、イレース時、点滅します。

ディスクトレイ

CD-ROM/CD-R/CD-RW ディスクをセットします。

緊急取り出し穴

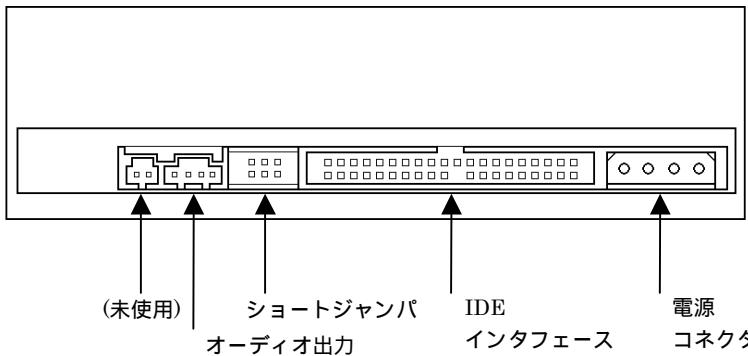
取り出しボタンを押しても、トレイが出ない場合に使用します。

本体の電源を切り、直径 1mm 未満のピン (ゼムクリップをまっすぐ伸ばしたものなど) を使用し、この穴に挿入してトレイを出します。

取り出しボタン

本体の電源が入っている状態でボタンを押すと、トレイの開閉ができます。

(背面)



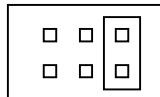
オーディオ出力

オーディオケーブルを使用してサウンドカード等のアナログ入力コネクタに接続します。

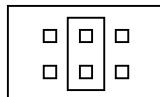
ショートジャンパー

Master/Slave/Cable Select を設定します。

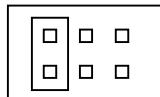
Master に設定するとき :



Slave に設定するとき :



Cable Select に設定するとき :



IDE インタフェース

IDE ケーブルを用いてワークステーション本体と接続します。

電源コネクタ

ワークステーション本体の電源ケーブルに接続します。

使用できるディスクについて

本製品には下記の CD-R/CD-RW をお使いください。

品名	商品番号	備考
CD-R ディスク CD-R74	0241220	74min, 650MB
CD-R ディスク CD-R63	0241230	63min, 550MB
CD-RW ディスク CD-RW74	0241410	

参考

CD-ROM は下記のマークが入ったものをお使いください。



CD-R は下記のマークが入ったものをお使いください。



CD-RW は下記のマークが入ったものをお使いください。



仕様

品名	内蔵 CD-R/RW ドライブユニット	
型名	CLECD31	
インターフェース	IDE (ATAPI)	
対応ディスク	CD-ROM/CD-R/CD-RW	
データ 転送速度	読み込み	最大 4,800KB/sec (13 ~ 32 倍速 CAV) CD-RW 読み込み時: 最大 20 倍速
	書き込み	CD-R: 最大 8 倍速 CD-RW: 最大 4 倍速
外形寸法	146(W) x 208(D) x 41.4(H)mm	
質量	約 1kg	

CELSIUS シリーズ
内蔵 CD-R/RW ドライブユニット(CLECD31)
取扱説明書
P3FY-0690-01

発行日 2000年10月
発行責任 富士通株式会社
Printed in Japan

本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の
権利の侵害については、当社はその責を負いません。
無断転載を禁じます。
落丁、乱丁本はお取り替えいたします。

FUJITSU[∞]

このマニュアルは再生紙を使用しています。